

九小のよさ・自慢(6年生調べ)

あいさつ

あいさつをいつでもできるよさがある。
あいさつする人が多い。
ほとんどの人が元気に明るくあいさつができる。

いつも明るく元気。2
明るく楽しく過ごせる。
20分休みみんなが外で元気に遊んでいるところがいい。
いつもにぎやか。
みんなとなじみやすい。

九小のみんなは何事にも本気でやっている。(体育大会など)
みんなで協力できる。
今までの先輩も今の下級生達もいつでも協力し合ったりあいさつを自分から進んでやるので、内気な自分の背中をおしてもらおうような感じがして明るく元気なところ。

誰かが傷ついた時、みんなが心配してくれる。
人を思いやれるところがいい。誰かがふざけたことをしているときも「自分が後に苦しむだけ」と思わず、「やめな」と声をかけるところ。
みんなおもいやりがある。
先生もほかの組の生徒達もやさしい。
歯磨きが急に無くなってもすぐ切り替えられる。

他の学年と交流が多いところ
委員会などの工夫があるからなじみやすい。
委員会活動が多いところがよさ。
放送委員会の食レポ

協力

先生達の授業がいつも分かりやすい。
校舎の中が安心安全に過ごせる。

学校教育

思いやり

通学の時、パトロールの人が通行中に見守ってくれるから安心して歩ける。
地域の人たちとのコミュニケーション力。

地域とともに

米作り

米作りをしている。3
田植え稲刈り。
米作りをしていて自然にふれあう楽しさを学べる。
米作りをして楽しい。
米作りや米作りの伝統を学べるところがいいなと思う。
田植えとか新鮮な経験ができるのがよさだと思う。
田植え、稲刈り、カレー会食がよい。

ウーパールーパーがいる。2
ウーパールーパーやコイなど生き物も大切に飼育している。2
生き物がいっぱいいていやされる。
生き物がたくさんいていい。
さけの赤ちゃんを気にかける低学

生き物

花いっぱい

花がいつもきれいに咲いている。3
花がたくさんある。2
花がたくさんあっていやされる花が多くてきれいで気持ちがいい。2
たくさんの花壇。
花がいつもきれいで水やりがされている。
校庭の花が生き生きしている。
花のお世話をしてくれる。
花の場所に置いてあるカエルやカッパ。
自然がいいので自然を残してほしい。

広い校庭。
いつも校庭に石が少ない。
校庭がきれいだから何の心配もせずに外で遊べる。
校庭が広くて楽しい。
校庭の広さ。
築山がある。2
なじみやすい風景。

広い校庭

九小の文化がずっと続いている。
伝統を次の世代に受け継いでいるところ

伝統を守る